

今注目の楽譜 & 音楽雑貨

安川加寿子が選んだ 色とりどりの練習曲

音楽之友社 1,760円(税込)
解説:多美智子



『メトードローズ ピアノ教則本』をわが国に紹介した名ピアニスト・指導者、安川加寿子が様々な作曲家の練習曲をテクニックごとに選曲した楽譜。講師を担当したNHK「ピアノのおけいこ」(1977~78年)で使用されたテキストをもとに構成・編集。

【著者関連商品】

ピアノ小曲集 1/安川加寿子編
音楽之友社 1,320円(税込)
ピアノのテクニック、ピアノのABCと平行して用いる興味ある小曲集。



新版 メトード・ローズ・ピアノ 教則本 上巻/下巻

音楽之友社 各1,430円(税込)
訳編者:安川加寿子



2022年の安川加寿子 生誕100周年記念企画。1951年刊行以来、70年以上のロングセラー、ピアノ教本『メトードローズ ピアノ教則本 幼児用上下巻』がリニューアル! 内容、収録曲、楽譜はそのままに、解説を読みやすくし、すべての漢字にふりがなをふり紙面を整えました。判型を一回り小さくし持ち運びしやすくなった上に、針を使わない製本方法に変更しました。

Piano Lesson 88編集部：株式会社プリマ楽器

〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8
TEL 03-3866-2221 (担当: 笹沼・川中)

バックナンバーをプリマ楽器ウェブサイトでご覧いただけます!

閲覧・ダウンロードはこちらから

プリマ楽器 検索

<https://www.prima-gakki.co.jp/news/88/>



私の街の楽譜屋さん

Vol.1 三省堂書店池袋本店



東京池袋から駅直結の西武池袋別館地下1階および書籍館の大型書店、『三省堂書店池袋本店』は、2022年3月1日にリニューアルオープンしました! リニューアルに伴い書籍館1階で大々的に楽譜の取り扱いを始めました。東京音大など音楽学校も多く、芸劇など音楽カルチャーの中心でもある池袋において楽譜を販売する意義や、出版不況と言われる中で書店としての取り組みをお伺いしてみました。

『そもそも一般的な書店のジャンルとして「楽譜」はちょっと特殊です。書店員としては、どのジャンルも一人でもお客様があれば「できれば店頭に掲げておきたい」し、「そこに棚があることで新たなお客様が!」と思ってしまうのですが、実際は棚の広さは有限、さらに出版不況と言われる中、どれくらいそのジャンルを求めお客様がいるのか、という観点から厳しい(そして、少し寂しい)取捨選択が迫られます。どうしても「楽譜」は取り扱うか扱わないか、それが問題だ、と悩む専門ジャンルです。

そんな中、今回のリニューアルで当店が「楽譜」の取り扱いを開始したのは、この池袋には音楽を楽しむ多くのお客様が目の前にいらっしゃるから、につきます。目的の品があってもなくても、気軽に立ち寄って実物を見ながら選ぶその時間ごと楽しんでもらえる、そんな棚を目指しています。「楽譜」を取り扱っている書店としてはまだスタートしたばかりですが、これからどうぞよろしくお願致します!』

三省堂書店池袋本店 副本店長 荒井真実



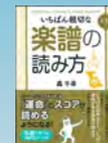
記号や用語には「作曲家のココロ」が詰まっている

いちばん親切な音楽記号用語事典

新星出版社 1,650円(税込)
轟 千尋 編著



〈新星出版社 既刊商品〉
各 1,980円(税込)



■実は記号に想いを込めています

楽譜を読んでいて、記号や用語の意味を知りたくなったとき、今ではインターネットやスマートフォンのアプリで簡単に調べることができます。記号や用語は、演奏指示にすぎない、いわば道路標識のように見えて、作曲家がどんな思いでそれを書いたかなんて、あまり深く考えないかもしれませんが。

ですが私は、音を書くことと同じくらい(時にはそれ以上!)、音に記号を添える時に悩みます。例えばスタッカート。書けば音がパサついてしまうかもしれない、書かなければ印象が重たくなるかもしれない……。記号をどのように添えようか悩んでいるうちに、それに伴って音自体を変更したりすることさえあります。

大作曲家たちがどれほど悩んだかはわかりませんが、さすが少なくとも、明確な意図、伝えたい想いがあって、記号を書いていたと思うのです。私たちは、そのことを真摯に受け止めることで、音を追っているだけでは気づかなかった作曲家の意図が、見えてくることがあります。私はこの本で、記号一つひとつにも書き手の想いが込められているということ、それを想像する楽しさを伝えられたらと思っています。

Piano Lesson 88

■作曲家の頭のなか

作曲家が10人いれば10人考えが違ってもいいかもしれませんが、ほんの一例として、私の場合はこう考えるということ。「作曲家のココロ」というコラムに、ちょっとした豆知識や補足を「ちひろのつぶやき」に書かせていただきました。気軽に「へ〜!」という感覚で、作曲家の残した記号に興味を持っていただけならいいなと思います。

■語源には重要なヒントがある

この本で私がもう一つこだわらかったのが、「語源」について触れるということです。特に速度標語は、速く・遅くでくられがちですが、言葉一つひとつに、もっと深い意味があります。それをうんと簡潔な言葉にして添えました。言葉が含むイメージがぐっと広がり、さらにはそれを書く作曲家の想いも、想像しやすくなるはずです。

作曲家の意図を想像すること、その奥深さとおもしろさに気がつくと、楽譜から見えてくるものが必ず変わります。すると演奏は自ずと上達し、鑑賞はますます楽しくなります! 楽典を、机上の知識に留めず、演奏や指導に結びつけるための『いちばん親切な楽典入門』、楽譜から「作曲家の意図」を読み取るおもしろさを伝えたい一心で書いた『いちばん親切な楽譜の読み方』、そして、作曲家の「ココロ」をのぞくおもしろさをつめこんだこの事典。ぜひ3冊あわせて、お楽しみください!

轟 千尋 プロフィール



作曲家。東京藝術大学音楽学部作曲科卒業、同大学院修士課程修了。一流演奏家やプロオーケストラに作品を多数演奏されている。近作に『星降る町の小さな風景』(全音楽譜出版社)、『音楽物語わたし、ピアノすきかも』(音楽之友社)など。



フンメル博士からの助言



[シリーズ2] ピアノ・ピアニスト・ピアノ音楽 第35回

ピアノレッスン88の読者の皆様こんにちは。先月号から18世紀のピアニストをご紹介します。まずヨハン・ネボムーク・フンメルから始めています。今月はさらにフンメルについて解説させていただきます。是非練習やレッスンにお役立て下さい。 岳本恭治

*フンメルのピアノ演奏

フンメルの演奏は音の明晰さ、粒のそろった音、優雅で流麗な響き、テンポやリズムの正確さが特徴的でした。フンメルはモーツァルトのピアノの奏法を継承し、ウィーン楽派の絶頂期（後期古典派）を築き、ショパンへと繋ぎました。またベートーヴェンと違いダンパー・ペダルをあまり使いませんでした。むしろ指のテクニックのない人に「不純で不明瞭な演奏をペダルでごまかしてはいけません」と警告しています。これは現代でも古典派の作品の演奏でとても重要な問題ですね。

*トリルに関する発言

フンメルが目目されることにトリルの弾き方がありません。古典派では主音ではなく、上部隣接音から弾くことが多くありました。つまりド（主音）の音についているトリルは、レドレドレドのように上の音のレ（上部隣接音）からいれるということです。しかしフンメルは、あくまでも主音が上部隣接音よりも早く耳に届くべきだということと、クラヴィコードやチェンバロと違い、ピアノの音は主音から弾くと響きが良いという理由で主音からトリルをいれることを主張しました。しかしながらこれは古典派の演奏において大変誤解をさせてしまう結果になりました。読者の皆様が理解されているように、作曲家が指示している場合は別として、とくに指示がない場合は、両方の解釈が採用され、どちらかが絶対に正しいということはありません。ただし古典派のソナチネやソナタに登場する1小節程度で後打音のついてる長めのトリルは上部隣接音から入れると弾きやすく流麗に流れることが多いのも事実ですね。歴史的ピアニストや比較的慣例で決められていること、さらに音

楽的な知識をしっかりと持っている教育者の意見を尊重して決められることをお勧め致します。



岳本 恭治
(日本J.N.フンメル協会会長)

*フンメルの作品

生前圧倒的に人気があった楽曲は、ピアノ7重奏曲でした。ウィーンの街角で人々がこぞってこの曲のすばらしさを噂するほどでした。また後期古典派に活躍したフンメルはロマン派の入り口に立っていました。フンメルのピアノ協奏曲イ短調作品85はショパンのピアノ協奏曲ホ短調作品11のお手本になったことは一目瞭然（一耳瞭然？）です。またフンメルのピアノ協奏曲イ短調作品89の終楽章もショパンに多大な影響を与えています。さらにフンメルの24の前奏曲作品67はショパンの24の前奏曲作品28にヒントを授けています。その他ソナタや幻想曲をはじめとした多くのピアノ曲が残され、モーツァルト→フンメル→ショパンという系譜が作られました。

Information

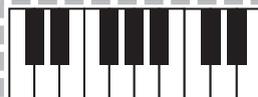


「ピアノ・練習方法ガイドブック」

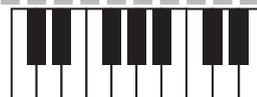
岳本恭治著
1,980円(税込) サーベル社
好評発売中!

岳本 恭治 Kyoji Takemoto

武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科及び国立音楽院ピアノ調律科卒業。ロンドン・トリニティカレッジグレード・ディプロマ取得。演奏活動と共にピアノ構造学・改良史・奏法史の研究者としてレクチャー、コンサートを国内外で行う。ムジカノーヴァ誌等に執筆。スロヴァキア国際フンメル協会より「フンメル賞」を受賞。著書「ピアノ大全」、「江戸でピアノを」及び楽譜「フンメル作品集」「フンメル60の練習曲集」「リスト・3つのカンパネラ」等多数。現在、日本J.N.フンメル協会会長、スロヴァキア国際フンメル協会名誉会員、国立音楽院講師、全日本ピアノ指導者協会（PTNA）正会員。岳本先生ホームページ：http://hummel1778.com/



ピアノレッスンの今後



♪♪♪ Music Key Lesson ♪♪♪ 岩瀬洋子・田村智子

4月…年度変わりのこの時期、子供も大人もいい意味で「気持ち新たに頑張ろう!」そんなやる気が伝わってきます。そしてピアノ教室も…別れと出会いがあります。

今回は、この4月から中2になったS君についてお話しします。年中からピアノをスタート。小3で弟が産まれるまで一人っ子ということもあり、ご両親の愛情を一身に受け育ちました。そんな彼が、小5の時に、「僕、勉強頑張って中学受験する!」これには親もびっくり!大手塾に新幹線で通い、見事希望の中学に合格!当然ですが、ピアノの練習時間はほぼなく、レッスンの時に集中して弾く…でした。ただ大きな声ではいえませんが、それでも家練習はぼちぼち。それでもピアノは好きのようで、彼の中に「辞める」という選択肢は全くないようでした。ところが、受験勉強が厳しくなってきた6年生ころから、彼の中で変化が起こりました。それは、「無性にピアノが弾きたくなった!」のです。この時期には、父親も何とか息子に合格してほしいと、家での勉強を応援していました。そして驚いたのが、何と!「ピアノを弾くのは、勉強を頑張った後にしなさい!」と父親から言われていたことです。S君は辛い受験勉強の中、唯一の楽しみが「ピアノ遊び」だったのです。

S君の弾きたい曲にコード付けし楽譜をシンプルに書き直し渡しました。その時、家でも自力で弾けるようにと思い、ピアノコードの本を渡しました。苦しかった受験期間、結局レッスンは休まず続けてきました。きっとS君にとって唯一の息抜き場だったのかもしれませんが。

そして無事1年が過ぎ、この春、中2に進級しました。この1年間、ピアノはどうしたか?コロナ禍、オンラインでレッスンできる!ところが、学校の決まりで、携帯持ち込み禁止!一切のネット環境は断ち切られてしまいました。それでもS君のピアノ熱は収まることはなく、結局、帰省の時に、いつもと変わらずレッスンに通ってきています。事前に、「次はこの曲が弾きたい!」と連絡があります。彼が自由にイメージを膨らましていけ

るように、楽譜作りはシンプルを心がけています。S君を見ていて「レッスンを続けること」、そして「基本的なこと（楽譜が読めるなど）が分かっていること」がいかに大事か改めて強く思いました。そして長い時期、思うように練習しないわが子をじっと見守り、ピアノを続けさせてくださったご両親に心から感謝です。まだまだS君との別れは当分なさそうです。(A-A;)

【岩瀬洋子によるピアノ導入指導講座】

5月からスタートします! 10:30-12:30 (録画受講可)

表参道カワイ: パウゼにて

《譜読み編》

①5/19(木)「導入レッスンに欠かせない譜読み! “基本の3冊”」

②6/30(木)「譜読みばっちり! 大事な9音の目印音を効果的に!」

《リズム・ソルフェージュ編》

①9/16(金)「体験型リズム指導! 感じるリズムは即効果あり!」

②10/28(金)「ソルフェージュ?! 何からどう進める?」

《テクニック編》

①2/7(水)「楽譜が読めない初心者でもすぐに弾けるテクニック」

②1/18(水)「スケール・アルペジオ・ハノン」を大解剖!」

《実践編》

3/8(水)「あの名曲が弾ける! 生徒が楽しくチャレンジできる声掛け満載!」

♪ミュージック-お問合せはmusickey@musickey-piano.com



♪ Piano Lesson 88誌の新コラム 『私の街の楽譜屋さん』記事募集!



今号より地域で特色のある楽譜・音楽雑貨販売店様を紹介するコラム『私の街の楽譜屋さん』がスタートしました! 自薦他薦問いませんので、500字程度の記事を募集しております。お問い合わせは、株式会社プリマ楽器Piano Lesson 88編集部まで、お願いいたします。